

# 「Melody IC Factory」ユーザーズガイド

Version 1.1.0



はじめに

「Melody IC Factory」ユーザーズガイド(以下、本書)は、株式会社イーケイジャパン製の「メロディー時計」のメロディーデータを作成するためのソフトウェア「Melody IC Factory」(以下、本ソフトウェア)について基本的な機能を解説する資料です。

本ソフトウェアでは、曲を作り、「メロディー時計」で音を奏でる際に必要なメロディーデータを作成し、ヘッドホン端子よりデータを転送します。曲の作成は、画面上の鍵盤をクリックし、音の長さを指定することで簡単にできます。作成した曲の編集やテンポの変更ができます。

尚、本書及び本ソフトウェアは予告なく修正・変更される場合があります。

#### 使用条件

- ・ 本ソフトウェアをコピーして再配布することは無償、有償を問わず禁じます。
- ・ 本ソフトウェアを逆アセンブル、ディコンパイル、リバースエンジニアリングまたはその他の方法で読みとり可能な形に変更することは禁じます。
- ・ 本書及び本ソフトウェアの使用、その他の的確性、正確性、信用性に関して明示的にも暗示的にも何ら保証するものではありません。また、本ソフトウェアのインストールまたは利用により被ったいかなる損害も保証、賠償いたしません。利用者の判断、責任において本ソフトウェアをご利用ください。
- ・ 本ソフトウェアに関するテクニカルサポート、保守、機能改善のいかなる技術的役務の提供義務も負いません。

#### 動作環境

OS	Windows®XP / WindowsVista™
CPU	Pentium 300MHz 以上
メモリ	128MB 以上
ハードディスク	10MB 以上の空き容量
ディスプレイ	SuperVGA(800×600)以上 Highcolor(16ビット)以上表示可能なディスプレイ
出力	ヘッドホン端子を装備していること

#### ご注意

本ソフトウェアはパソコンのヘッドホン端子からの信号を利用してデータを転送しますので、お使いのパソコンのヘッドホン信号出力部分が著しく劣化・消耗している場合には正常に転送が行われない場合があります。そのような症状が疑われるときは、別のパソコンでの動作確認・利用をお願いいたします。

尚、使用者が使用する環境下で本ソフトウェアが問題なく動作することを保証するものではありません。

### ファイルの確認

インターネットからダウンロードした場合、圧縮ファイルを解凍します。

次のファイルが含まれていますので、ファイルが全てあるか確認してください。

- ・ setup.exe
- ・ data.CAB
- ・ setup.lst
- ・ はじめにお読みください.pdf (このファイルです)

### インストール方法

1. 「setup.exe」をダブルクリックして起動します。

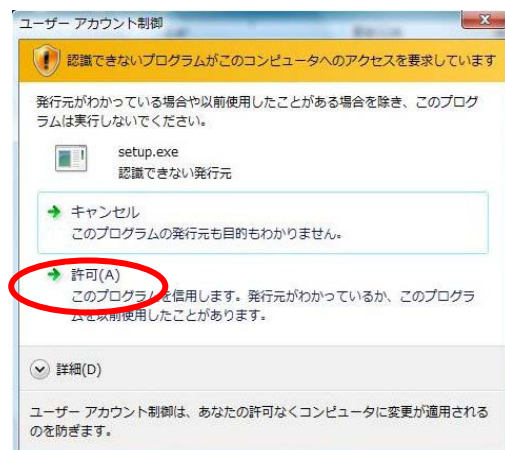


### お使いのパソコンの OS が Windows Vista の場合

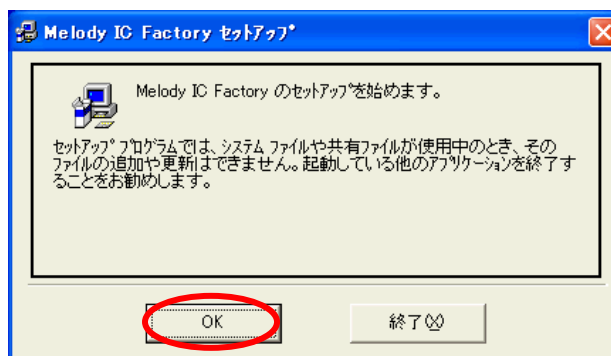
お使いのパソコンが Windows Vista の場合、ダブルクリック後に右図のようなメッセージが出る場合があります。

表示されるメッセージ

このような場合は「許可」をクリックします。



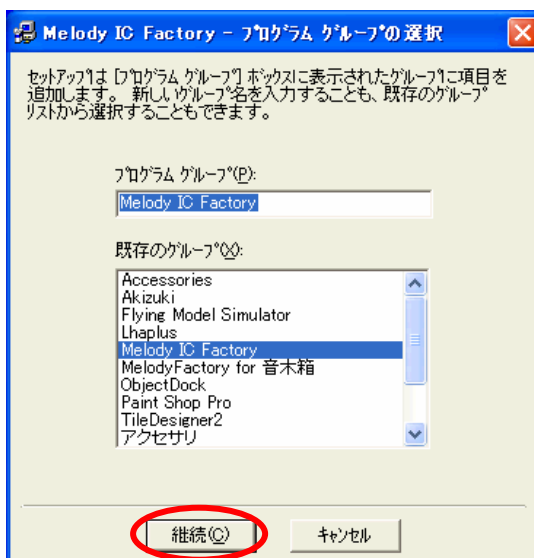
2. 「OK」をクリックします。



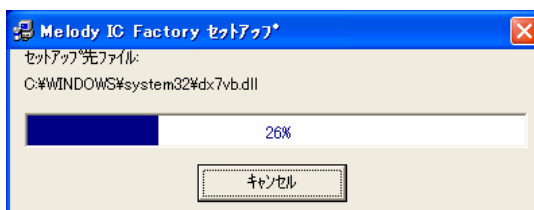
3. アイコンをクリックします。



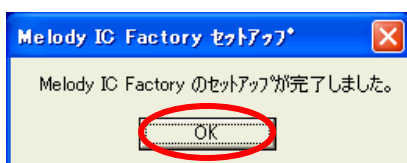
4. 継続をクリックします。



5. インストールが開始されますので、そのままお待ちください。



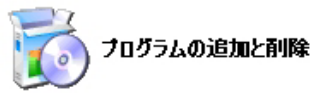
6. インストールが完了しました。「OK」をクリックして閉じます。



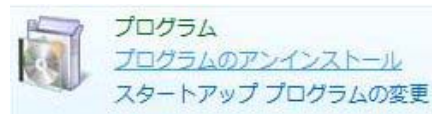
### アンインストールの方法

1. コントロールパネルの中の「プログラムの追加と削除」をダブルクリックして起動します。

WindowsXP の場合



WindowsVista の場合

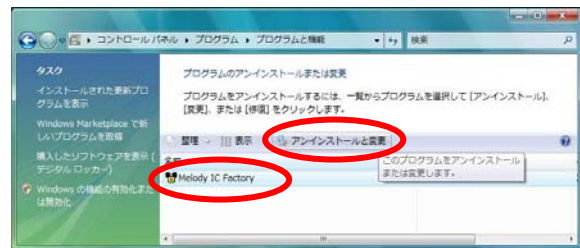


2. 一覧から「Melody IC Factory」を選択し、「変更と削除」をクリックします。

WindowsXP の場合

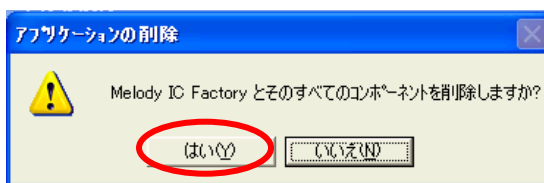


WindowsVista の場合

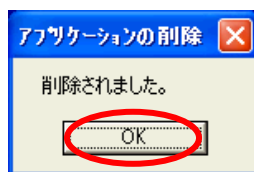


Vista の場合は「続行」のクリック画面が出る場合があるので、クリックして続行します

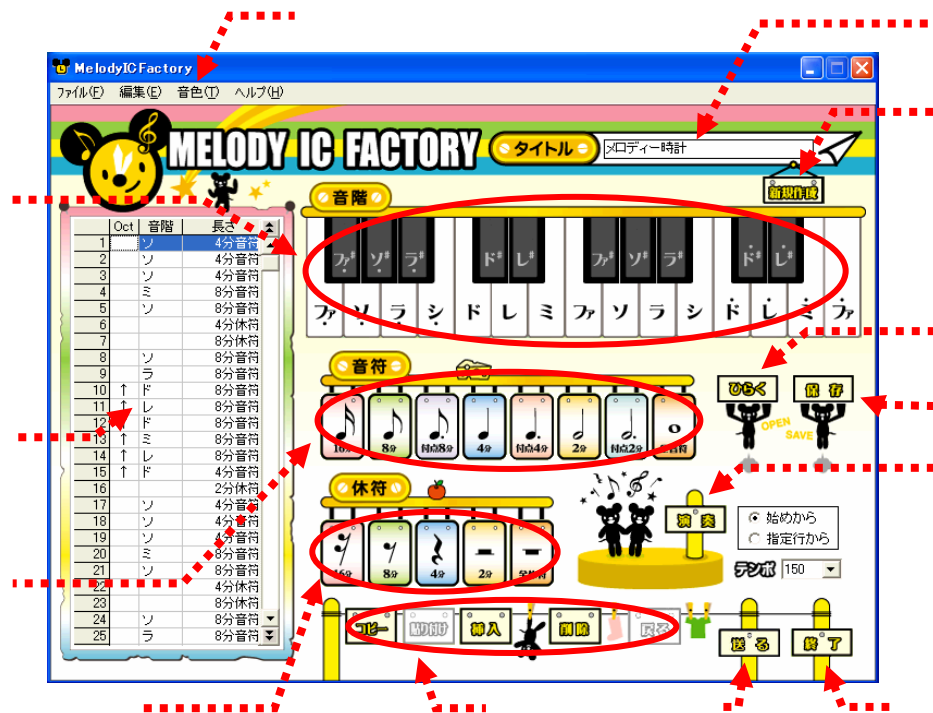
3. 「はい(Y)」をクリックします。



4. アンインストールが完了しました。「OK」をクリックします。



## 起動画面説明



鍵盤	鍵盤部分を選択すると、表示されている音階の音が鳴ります。 選択された音階は のテキストエリアに表示されます。
テキストエリア	で選択した音階や で選択した音符、 の休符が表示されます。
音符	音の長さを指定します。
休符	休みの長さを指定します。
編集	のテキストエリア内のデータに、選択範囲のコピー、挿入貼り付け、空行挿入、 選択範囲の削除を行います。
送る	送るボタンをクリックすると、メロディー時計へ転送するための転送データ音が再生 (出力)されます。
終了	アプリケーションを終了します。
演奏	演奏ボタンを押すと、 のテキストエリアに登録した音が演奏できます。演奏開始 場所の指定・テンポの指定が可能です。
新規作成	のテキストエリアを白紙にします。
ひらく	ひらくボタンで保存した曲を読み込みます。
保存	保存ボタンで作成した曲を保存します。
タイトル入力エリア	作成した曲のタイトルを入力します。既存ファイルを開いた場合は、読み込んだ曲 のタイトルが表示されます。
音色	ピーブ音の他に、ピアノなどの様々な音色で作成した曲をパソコン上で聴くことがで きます。 <b>メロディー時計で再生できる音はピーブ音だけです。ご注意ください。</b>

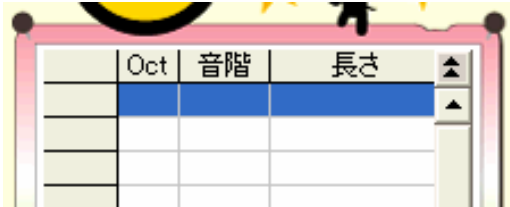
操作手順

1) タイトルの入力



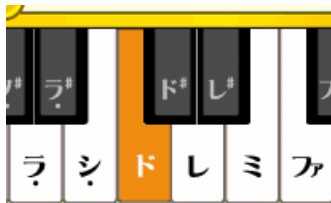
タイトルをつけます。  
(必須ではありません)

2) テキストエリアの入力したい行がアクティブになっている(色がついている)か確認します。



3) 音データを入力します。

「音符」を入力する場合 >>>



鍵盤部分を選択します。  
選択された鍵盤がオレンジ色になります。  
(休符を入力する場合は選択する必要はありません。)



音符部分を選択します。



音階と長さが確定し、テキストエリア  
に表示されます。  
音符は、音階と長さを両方選択し  
ていないとエラーになります。

「休符」を入力する場合 >>>



休符部分を選択します。



選択した休符がテキストエリアに表  
示されます。  
休符は、長さのみで確定します。

選択した音階や長さは、すぐにテ  
キストエリアに表示されます。  
行が確定すると自動的に次の行  
がアクティブになります。

4) 送る



「送る」ボタンをクリックすると、メロディー時計へ転送するための転送データ音が作成され、さらに OK ボタンを押すと、音が再生(出力)されます。  
メニューバーからも実行可能です。

5) 保存



「保存」ボタンをクリックし、保存します。  
メニューバーからも実行可能です。

6) 終了



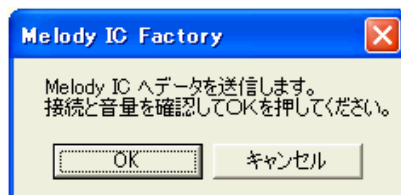
「終了」ボタンをクリックし、終了します。  
メニューバーからも実行可能です。

## メロディーデータ転送手順

1. パソコンのヘッドホン端子とメロディー時計のステレオミニジャックを、転送用コードで接続します。  
転送用コードはしっかり最後まで差し込んでください。



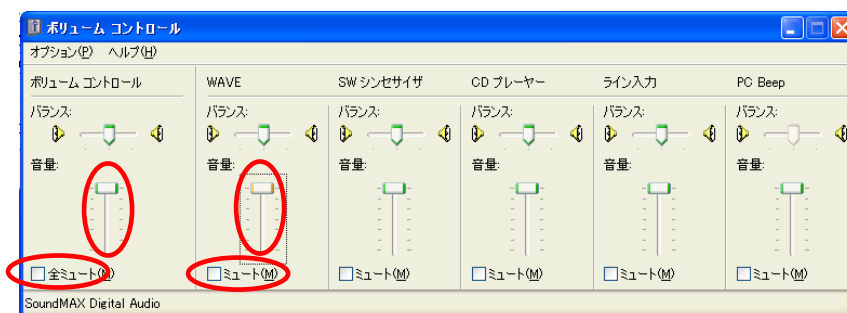
2. メロディー時計のアラーム用スライドスイッチを ON の状態にします。  
このときにメロディー時計がアラーム動作を行っている(メロディーが流れている)場合は、アラーム設定用つまみを回してメロディーが流れていない状態にします。
3. 「送る」をクリックすると、下図のようなメッセージが表示されます。  
パソコンの音量を確認して OK ボタンを押します。



4. 転送が成功すると、メロディー時計のスピーカから完了を示す音「ブービッ」が鳴り、同時に緑色の LED が点滅します。転送が失敗した場合はエラーを示す音「ビブーブー」が鳴り、同時に赤色の LED が点滅します。失敗した場合は、接続や音量を確認して、もう一度転送してください。

パソコンの音量を確認してください。

- ・機械的なボリュームがついているパソコンの場合は忘れずにボリュームを調整してください。
- ・ボリュームコントロールを最大にしてください。全ミュートをチェックしている場合はチェックをはずします。
- ・WAVE を最大にしてください。ミュートにチェックしている場合はチェックをはずします。



よくある質問と答え

Q1. 鍵盤を押してもパソコンのスピーカから音が出ません

A1. 下記の事項を確認してください

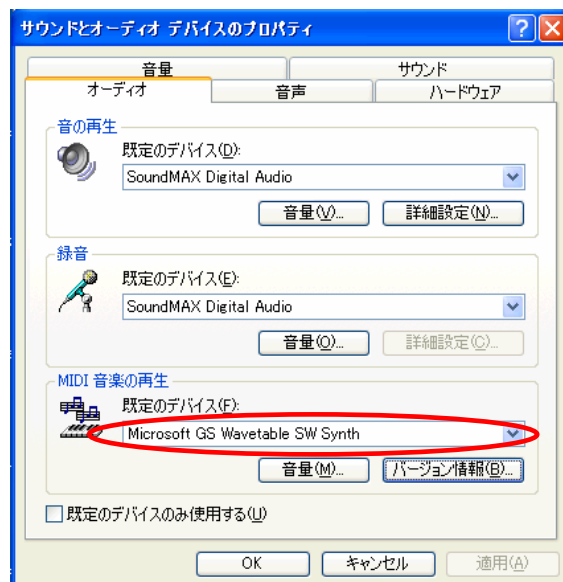
- ・ スピーカの音量が小さくなっていませんか？
- ・ ヘッドホン端子にケーブルが接続されていませんか？
- ・ コントロールパネルのサウンド、もしくはボリュームコントロールが小さくなっていませんか？
- ・ サウンドカードが装着されていますか？
- ・ DirectX7.0a 以降がインストールされていますか？

(WindowsXP では標準で、「DirectX 8.1」が導入されています。)

- ・ 下記の手順で MIDI を確認してみてください。

「コントロールパネル」の中の「サウンドとオーディオデバイス」の「オーディオ」タブを開きます。

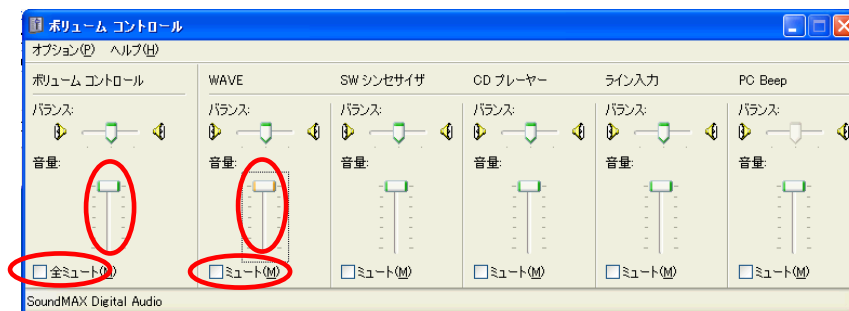
「MIDI 音楽の再生」で「Microsoft ~」などの内部 MIDI になっていることを確認してください



Q2. メロディー時計にデータが転送できません。

A2. パソコンのヘッドホン端子とメロディー時計のジャックに転送用コードがちゃんと奥まで差し込まれていますか？

ボリュームが小さくなっていませんか？また、ミュートにチェックを入れていませんか？



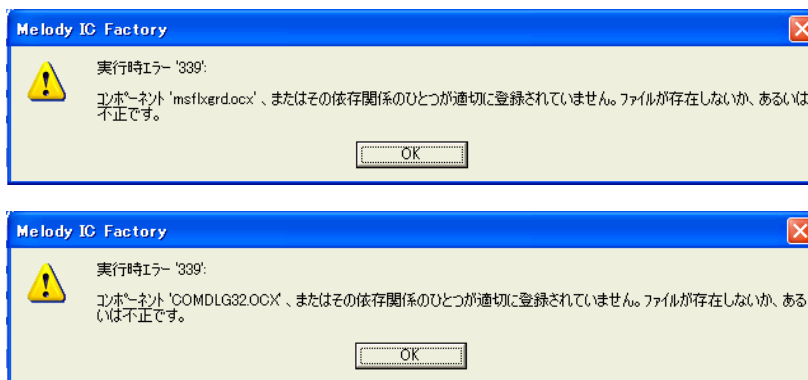
Q3. 下図のようなエラーが出ます。



A3. サウンドカードが正常にインストールされていない可能性があります。下記の事項を確認してください。

- ・ サウンドカードが装着されていますか？
- ・ デバイスマネージャでサウンドカードが正常に動作していますか？
- ・ サウンドカードが無効になっていませんか？
- ・ DirectX7.0a 以降がインストールされていますか？  
(WindowsXP では標準で、「DirectX 8.1」が導入されています。)

Q4. 下図のようなエラーが出て起動しません。



A4. インストールが完全に実行されていない可能性があります。  
アンインストールして、再度インストールしてください。

Windows Vista をご使用になられている場合

よくある質問と答え

Q1. 鍵盤を押してもパソコンのスピーカから音が出ません

A1. 下記の事項を確認してください

- ・ スピーカの音量が小さくなっていませんか？
- ・ ヘッドホン端子にケーブルが接続されていませんか？
- ・ コントロールパネルのサウンド、もしくは  
ボリュームコントロールが小さくなっていませんか？

